

「令和5年度 横浜 MICE 人材育成講座に係る運営業務」
公募型プロポーザル 特定結果

令和5年度 横浜MICE人材育成講座に係る運営業務について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定しました。

1 件名

令和5年度 横浜 MICE 人材育成講座に係る運営業務

2 主な委託内容

MICE ビジネス初級編及び中・上級編のプログラム内容企画及び運営

3 受託候補者

日本コンベンションサービス株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 18階

4 評価結果

事業者名	総合点	順位
日本コンベンションサービス株式会社	391	1

5 評価基準・評価委員会開催概要

○評価基準

別紙参照

○委員会開催日時及び開催場所

令和5年5月25日(木) 13時30分から15時00分

横浜商工会議所 801会議室

令和5年度横浜MICE人材育成講座に係る運営業務委託 委託業者選定に係わる提案書評価基準及び配点

評価項目	業務説明資料での記載箇所	評価の視点	配点
1 基本方針			
プログラム全体の考え方	提案書作成要領 6(1)ア (7)	MICE都市横浜の課題を理解した上で、本事業の目的を達成するための方向性が示されているか。	10
2 プログラムの企画力			
(1)横浜MICE人材育成講座 MICEビジネス初級編			10
①プログラム内容 (基礎の習得)	5(1) ア	プログラム内容について、以下要件に配慮した内容となっており、目的を達成するために効果的なプログラムが提案されているか (ア)M/I/C/E各領域における特性についての内容、MICEに取り組む意義やメリット等が含まれているか。 (イ)国内/国際コンベンションの現場を体感できる内容が含まれているか。 (ウ)コンベンションにおける最新動向を反映した内容が含まれているか。	5
①プログラム内容 (参加意欲向上の工夫)	5(1) ア	プログラム内容について、以下要件に配慮した内容となっており、参加意欲向上の工夫が提案されているか (1)参加者同士のネットワークづくりにつながる内容・構成となっているか。 (ウ)講義で取り扱う内容に関連する「体験」が取り入れられる等、参加者の受講意欲を高める工夫が行われているか。	5
②テーマと構成	5(1) ア	・開催趣旨、参加対象者を理解した上でテーマ設定がされているか ・プログラム内容を理解するために適切な当日の構成(所要時間)になっているか	5
③講師の選定	5(2)	企画内容にふさわしい講師が選定されているか	10
(2)横浜MICE人材育成講座 MICEビジネス中・上級編			25
①プログラム内容 (提案力、 受入れ対応力強化)	5(2) イ	プログラム内容について、以下要件に配慮した内容となっており、主催者への提案力や受入れ対応力強化が見込まれるプログラムが提案されているか。 (ア)国際コンベンションの主催者ニーズやトレンドについて理解できる内容を含めること。横浜開催予定または経験のある主催者(国内代表者でも可)より、海外他都市の開催事例等を用いてわかりやすく説明する機会が設けられているか。 (イ)プレ・ポストコンベンションにおける国際会議参加者のニーズや行動について理解できる内容を含められているか。 (ウ)国際コンベンション受入れにあたり事業者が身に付けるべき以下知識やスキルを習得できるテーマが含まれているか。 ①国際的な商取引 ②主催者に対して自社商品・サービスをPRするプレゼンテーション能力	15
①プログラム内容 (参加意欲向上の工夫)	5(2) イ	プログラム内容について、以下要件を配慮した内容となっており、参加意欲向上の工夫が提案されているか (1)参加者同士のネットワークづくりにつながる内容・構成となっているか。 (ウ)設定回数すべてに参加が難しい受講者がいる場合を考慮し、各回完結型の構成となっているか。	10
②テーマと構成	5(2) イ	・開催趣旨、対象者を理解した上で、主催者ニーズへの対応力強化に繋がる実践的なテーマ設定となっているか。 ・プログラムを理解するために適切な構成(各所要時間)になっているか	5
③講師の選定	5(3)	企画内容にふさわしい講師が提案されているか。また対応力強化に係る内容については、以下が考慮された講師が提案されているか。 ①国際的な商取引について学べる内容 → 可能な限り市内事業者 ②主催者に対して自社商品・サービスをPRするプレゼンテーション能力 → ネイティブスピーカー(日本政府観光局MICE アンバサダー プレゼンテーションアドバイザー等の経験者)	15
3 運営体制			45
提案内容の実現に向けた体制・スケジュール	提案書作成要領 6(1)イ	・全体の提案内容に具体性があり、確実に実施するための必要かつ十分な人員体制を構築しているか。 ・全体のスケジュール管理は適切か。	5
当日の運営体制	5(3)、(5)	・各講座は交通至便な会場が提案されているか ・当日の運営に必要な人材の配置計画がされているか	5
4 効果検証			10
効果検証の手法及び内容	5(6)	MICEビジネス初級編及び中・上級編において、目標達成の効果が測れる手法及び内容となっているか。	5
5 類似業務実績			5
類似業務実績	提案書作成要領 6(1)イ	過去4か年以内(2019年~2022年)に、本事業趣旨と類似した人材育成講座を企画運営した実績があり、そのノウハウを活かすことが期待できるか。	5
6 追加提案			5
追加提案	5(8)	本事業をより効果的なものにするための提案があるか。	5
			5
総合点			105